

所管課		総務部行政改革課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第5章 自律協働都市			03 情報化			01 行政サービスの情報化を進める									
事業：行政サービス情報化事業													整理番号	0407		
目的	市民が直接利用する行政サービスの情報化のうち、全庁共通で利用可能なシステムについての導入・維持を行い、市民サービスの向上及び行政事務の効率化を図る。															
目標	サービス内容の充実、利用者(登録者)の利便性の向上をめざす。 老朽化した街頭端末機器の更新と共に利用状況に応じた機器設置の最適化を行う。 簡易電子申請システムでの受付件数の増加をめざす。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		2,251		コスト情報・評価	総コスト(千円)		4,538		総合評価 B 評価理由 街頭端末を予定どおり更新でき、簡易電子申請の件数が大幅に増加した。一方、モックルめーるについては、利用者数、情報提供件数とも減少している。	妥当性		B			
	財源内訳	一般財源		2,237		内訳	事業費		2,251		効率性		B			
		国庫支出金		0			人件費		2,287		有効性		A			
		地方債		0			公債費		0							
		その他特定財源		14			一人あたり(円)		41							
						世帯あたり(円)		96								
	貢献度		施策に対する事業貢献度			B		根拠			インターネットを活用した手続きや情報取得を行える仕組みの提供により、市民の利便性の向上と行政の事務効率化を推進できている。					
今後の方向性	簡易電子申請システムやモックルめーるの仕組みについて、庁内各課へ周知を図り、一層の活用を促進することで、市民の利便性の向上及び利用の拡大並びに行政事務の効率化を進める。															

事業 優先順位		1	細事業：行政サービス情報化事業					整理 番号		03	
目 的		各種申請手続きや情報取得において情報化を推進し、市民サービスの向上及び行政事務の効率化を図る。									
目 標		サービス内容の充実、利用者（登録者）の利便性の向上をめざす。 老朽化した街頭端末機器の更新と共に利用状況に応じた機器設置の最適化を行う。 簡易電子申請システムでの受付件数の増加をめざす。									
事業 実施主体		直営	事業開始 年	平成16年度	根拠 法令						
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比 較	コスト情報・従事職員数 内訳 参考			平成25年度	平成24年度	比 較
	事業費（決算額）（千円）		2,251	2,299	-48		総コスト（千円）		4,538	4,283	255
	財源内訳	一般財源	2,237	2,299	-62		事業費		2,251	2,299	-48
		国府支出金	0	0	0		人件費		2,287	1,984	303
		地方債	0	0	0		公債費		0	0	0
		水道事業会計負担金	14	0	14		一人あたり（円）		41	38	3
			0				世帯あたり（円）		96	91	5
			0				職員数（人）		0.30	0.25	0.05
							再任用職員数（人）		0.00	0.00	0.00
	今後の方向性		簡易電子申請システムやモックルめーるの仕組みについて、庁内各課へ周知を図り、一層の活用を促進することで、市民の利便性の向上及び利用の拡大並びに行政事務の効率化を進める。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民						
	B	B	A								

事業：行政サービス情報化事業

1. 行政サービスの情報化

市民が直接利用する行政サービスの情報化として、インターネットを活用して、市への申請手続きや情報取得を行える仕組みを提供し、市民の利便性の向上を図るとともに行政事務の効率化に努めた。

細事業：行政サービス情報化事業

1. 行政サービスの情報化

次のシステムの運用により市民の利便性の向上と行政事務の効率化に努めた。

(1) 簡易電子申請

市役所の窓口で行われている申請や届出などの行政手続のうち、厳格な本人確認や添付書類などを必要としないものについて、インターネットを利用して市のホームページ上で自宅や会社のパソコンから24時間手続きができるシステムの運用を行った。

平成25年度利用実績 手続項目 57項目 手続件数 2242件

(2) モックルめーる

図書館の催しほか各種イベントなどの行政情報を利用登録者のパソコンや携帯電話に一斉にメール送信できるシステムの運用を行った。

平成25年度利用実績 利用登録者数 2331人 88件の情報提供

(3) 街頭端末

デジタルデバйд※対策として、公民館、市民総合体育館、市民交流センター、図書館、フォレスト三日市に設置しているパソコンを更新し、引き続き、行政情報などを閲覧できる市民向け街頭端末として運用した。

設置台数：14台

※ デジタルデバйд… パソコンやインターネットなどの情報技術（IT）を使いこなせる人と使いこなせない人との間に生じる格差のこと。

